

令和2年11月14日(土) 大会当日 午後

◆ ON LINE 2 - 全体会 ◆ 13:00~13:10

◆ ON LINE 3 - 山梨大会シンポジウム

兼 学会シンポジウム ◆

13:10~15:10

未だ終息の見通しが立たないコロナ禍での暮らしの中、学校教育では園児・児童・生徒がこれからの生活や生き方を切り拓いていく資質・能力の育成が求められています。そんな中、生活科・総合的な学習の時間が果たす役割とは何なののでしょうか？今回のシンポジウムでは、**これからの生活科・総合的な学習の時間で取り組むべき「方法」や「内容」の在り方**に焦点を当てます。このような状況におかれても今年度新たな授業の創造に取り組んできた実践者の報告と、識見を有する研究者の語り合いから「**これからの暮らし**」を探究する意義と可能性を、参加者の皆様と一緒に探っていきたいと思えます。

なお、今回の「山梨大会シンポジウム」は、例年、立教大学を会場に11月に実施されている「学会シンポジウム」との共催といたします。

・“Zoom ビデオウェビナー”や“YouTube”による開催(予定)

※ 資料は「山梨大会紀要」に所収

テーマ	コーディネーター	シンポジスト
「新しい生活様式」の時代の 生活科・総合的な学習(探究)の時間 -「これからの暮らし」を探究する意義と可能性-	安田女子大学 日本生活科・総合的な学習 教育学会第10期会長 朝倉 淳	甲南女子大学 村川 雅弘 國學院大學 田村 学 大田区立久原小学校 小笠原さちえ 新潟市立小針小学校 小川 雅裕

全体司会	全体オンライン会議システムコーディネーター
愛知教育大学 加納 誠司	相模原市立田名北小学校 荒木 昭人

※「シンポジウム」についての詳細は、大会ホームページにて随時更新いたします。最新の内容をご確認いただきますようお願いいたします。

・全体会・シンポジウムへの参加につきましては、大会ホームページでご案内します。

◆ ON LINE 4 - 交流会 ◆ 15:30~

- ★ 山梨発：ワインうんちく講座(15分程度)
- ★ 10人程度のグループごとの懇親・懇談会(20分程度)リレートーク
- ★ 次期開催県挨拶
- ★ お礼の言葉

・“Zoom ミーティング”による開催(予定)

・交流会に参加する「ID」と「パスワード」は、11月初旬に送ります。